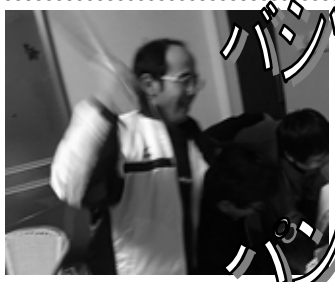
深夜の大乱闘 笑顔で木刀くににゃん「祝」初壊れ



絶叫ＪＰ　恐怖同時多発攻撃

まだ新年明けたばかりの1月22日滋賀合宿帰阪後　残り一年を占うような惨劇がいっちょ亭で繰り広げられた。午後六時帰阪後ちゃんこ鍋で打ち揚げをしているときから　歯医者「いつもと違う」と感じ取っていたのは悲しいかな正解だった。　右下

絶叫ＪＰを取り押さえる先輩　あまりもの惨状にうなだれるクマ

逃げ惑い、別室に隠れる者、コタツへ避難するもの、「暗黒街の帝王」ことクニ・カポネに容赦の二文字は存在しない。地獄のそこまで追いかけられた挙句、容赦ない木刀のあらし！脂肪鷲づかみ、かにバサミありとあらゆる悪行中はアルコールハイ状態の満面の笑みだった

豆知識

ムルアカ

1961年6月21日、ザイール（現コンゴ民主共和国）の首都キンシャサ生まれ。85年来日し、209センチの長身から「ビッグ・ジョン」の名でタレント活動を開始。91年、オスマン・サンコン氏の紹介により鈴木宗男議員の私設秘書に。93年、東京電機大大学院を卒業、工学博士号を取得。コンゴの大学で客員教授を務める。98年に日本人の妻と結婚。2001年永住権を取得。その後、鈴木宗男氏が地元北海道に旗揚げした「ムネオハウス」に旗揚げ時から参加。宗男のパートナーとして縦横無尽の活躍を見せ、天翔馬を破り、第3代MNO北海道選手権のベルトを獲得。身長が低い選手が多いムネオハウスの中にあってその2メートルを越す体躯は正に脅威であり、宗男とムルアカのタッグは向かうところ敵なしであった。しかしそんな蜜月の関係も長くは続かなかった。

2003年6月の鈴木宗男議員逮捕により、タッグも解消、宗男のいなくなったムネオハウスに辞表を提出し、突如沖縄の「めんそーれ琉球プロレス」への参戦を表明した。しかしこの事は、折りしもタイニーボーイによるめんプロへの選手大量移籍問題で冷戦状態に入りつつあった北と南の関係を一層悪化させる、ことになった。沖縄移籍後はA・ブッチャーと組んで第2代タッグの虎を獲得、その後数々の格闘技イベント「SEMENTO」にも進出し、第一回SEMENTOグランプリでは見事準優勝、ボブ・サップを破り見事優勝。初代SEMENTOヘビー級王者として君臨し、藤田、シュルトらを相手にベルトを防衛、最強の名を欲しいままにした。更には対サンコンらと共に黒人至上主義団体「MMM」（ムー・ムルアッカ・ムラン）を設立。その後数々の格闘技イベント「SEMENTO」にも進出し、第一回SEMENTOグランプリでは見事準優勝、ボブ・サップを破り見事優勝。初代SEMENTOヘビー級王者として君臨し、藤田、シュルトらを相手にベルトを防衛、最強の名を欲しいままにした。更には対サンコンらと共に黒人至上主義団体「MMM」（ムー・ムルアッカ・ムラン）を設立。その後数々の格闘技イベント「SEMENTO」、13度の防衛の後「SEMENTO」、13」では同じMMMのジョン・アレン・モハメドに敗れるも、2002年ムネスポプロレス大賞を獲得。今後はF界の顔として更なる活躍が期待される。1男2女。長男（4つ）には「ムネオ」と命名。

ＪＰさん
わたしが
「ムルアカ」
左が「ヌデレバ」！

中央ホーム駆込新聞
発行所
第４号
CHUO-HOME
バドミントン
ホームページ事務局
大阪市中央区谷町
詳しくは
メールをください
ご意見・ご感想は
中央ホーム駆け込み
寺掲示板まで。

上達したい！頑張らないバドミントン研究会
http://www.ganbaranai-bad.com/

マラソンレポート(The Legend of GENIN)

ことりコラム　文章　ことりちゃん

ＪＰ「ムルアカみよー！ムルアカ！！」（知らないの～？勝ち誇った様子）子たぬき＆ことり「？？？（・・*）。。ＯＯ・・ヌデレバ？」白旗はカンテーレマーク　ことりちゃんです。

ランナー・・くににゃん、いっちょかみ、ゲニン応援・・子タヌキちゃん、ＪＰ、未成年、女子高生、ことり大阪国際女子、面白かったですねー。ことり亭のまん前がコースなので、間近で選手を応援できて皆、大はしゃぎでした。

大阪国際もメイクドラマでしたが、その３０分ほど前。同じコースでもう一つのドラマ（市民ハーフマラソン）が繰り広げられていたのです。

最初にことり亭前を通過したのはくににゃん。

：って、ギョギョーッ！全身真っ赤なランニングと短パン！超派手！待つこと１０分。いっちょかみ通過。前日の酒がひびいたのかヨロヨロ。

「禁酒」ロゴのＴシャツ着用も、全くオーラが無く、「おおーい」と声掛けられるまで気づきませんでした。

そして、ゲニン・・。　・・来ません。

マラソンにはチェックポイントが何箇所かあって、設定タイム以内で通過しないといけません。

通過できなければ、即「収容バス」収容、完走できないのです。

丁度、我々の前を最後のランナーの男性が通過するとき、収容バス到着。

「乗ってくださーい」

かわいそうに！バスにしょんぼり乗せられてしまいました。

・・・と、いうことは？？？？？

「ゲニンちゃーん！！」「○留○恵ちゃーん！！」「ゲニンちゃーん！！！」「乗ってるのー！？」

我々の前に停まるバスに乗っているだろうゲニンに向かって叫びまくる面々。

しかし、答えは無くバスはゴールへ出発。

「乗ってなかったのかなあ？」「長居競技場の関所出れなかったんじゃないの～？」

正解：〈バスには乗っていたが、完走もできず、大連呼に恥ずかしくて顔を隠していた〉

普段、ガニマタだから、内股で走ってみて、膝を怪我したゲニン。

鶴橋で待つ父に勇姿を見せることができなかったゲニン。

21KMという長いコースの中で、何故なのか「ことり亭前」で停まるバスにのり、恥ずかしい思いをしたゲニン。

我々の心に「幸薄」という伝説を打ち立てて、大阪国際女子マラソンは幕を閉じたのでした。